

## 85 吹通川河口

### 流域内状況

本流域は、吹通川を主とする流域であり、石垣島の北東に位置する。  
河川下流から中流域には、農地が立地し(①)、それより内陸側は山地となっている(②)。

### 流域位置図



### 流域図

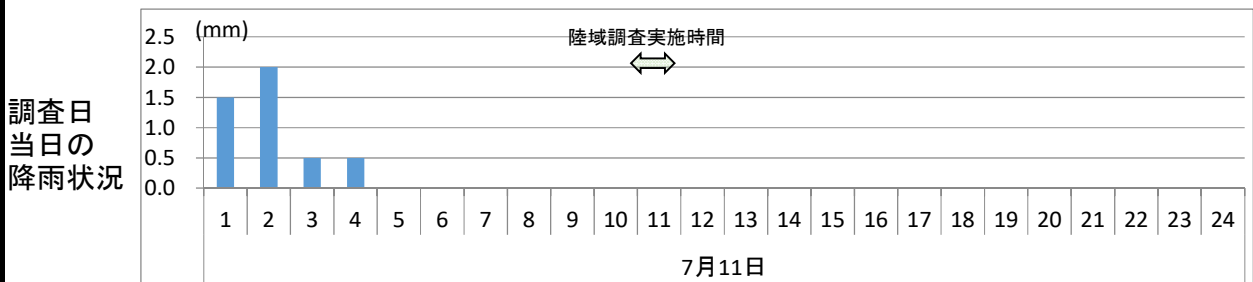
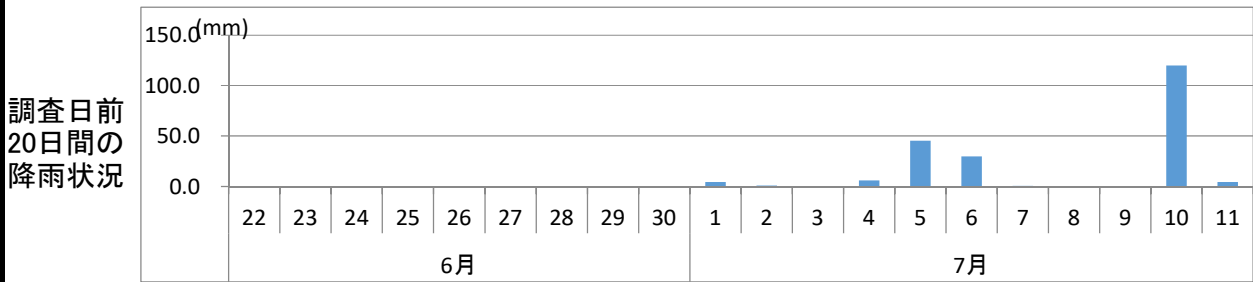


\* 衛星写真の撮影日は平成26年11月8日であり、調査時の状況、特に裸地や造成地の様子を反映していない可能性がある。

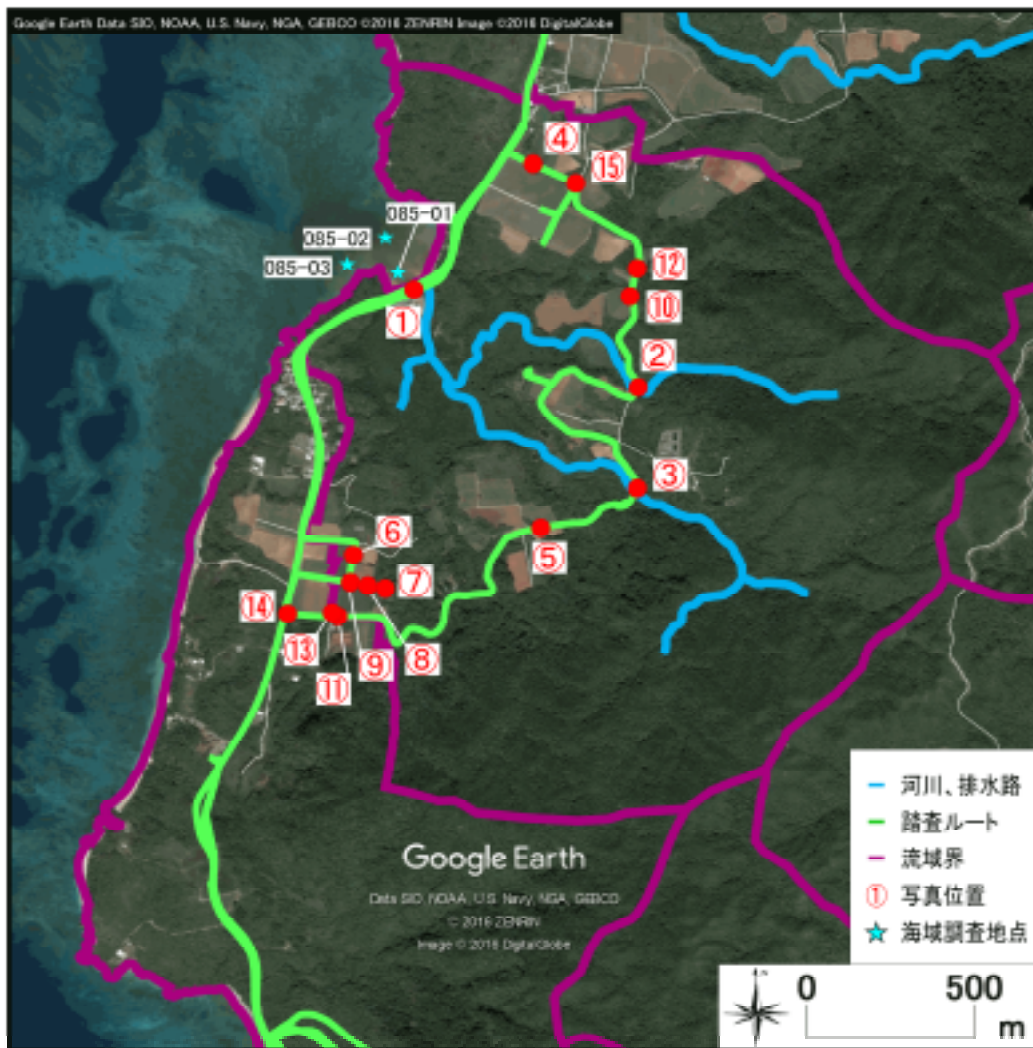
85 吹通川河口

第1回調査(平成30年7月11日実施)

降雨状況 伊原間観測所



調査図



\* 衛星写真の撮影日は、平成26年11月8日であるため、本調査日平成30年7月11日とは異なり、特に裸地や造成地の様子を反映していない可能性がある。

85 吹通川河口 第1回調査(平成30年7月11日実施)

調査日前日には降雨量が120mmであったため 降雨後 として調査実施

流出情報等

(1)河口、河川

- ① 河口域において、若干の濁りが確認され、濁度は1.8(度)であった。その濁度から海域への流出は見た目ほどではないようであった。
- ② 東側支川中流域において、濁りは確認されなかった。
- ③ 南側支川中流域において、濁りは確認されなかった。

(2)農地

- ④ 流域内北側において、サトウキビ畑から道路へ赤土等の流出痕が確認された。
- ⑤ 流域内中央付近において、赤土等の流出の可能性が高いサトウキビ畑が確認された。
- ⑥ 流域内中央付近において、農地から道路や側溝へ赤土等の流出痕が確認された。
- ⑦ 流域内中央付近において、サトウキビ畑から流出したと考えられる赤土等が側溝に堆積した状態が確認された。
- ⑧ 流域内中央付近において、サトウキビ畑から側溝や道路へ赤土等の流出痕が確認された。
- ⑨ 流域内西側において、農地から側溝や道路へ赤土等の流出痕が確認された。

流出防止対策

(1)農地

- ⑩ 流域内東側のサトウキビ畑において、草本によるグリーンベルトが確認された。
- ⑪ 流域内南側の農地において、マルチングによる赤土等の流出防止対策が確認された。

過年度確認地点との比較

流出情報等

(1)農地

- ④,⑧, ⑨ 昨年度と比べ変化はなく、サトウキビ畑等の農地から道路や側溝へ赤土等が流出していた。
- ⑦ 昨年度と比べ変化はなく、サトウキビ畑から流出したと考えられる赤土等が側溝に堆積していた。
- ⑫,⑬, ⑭ 昨年度と比べ、農地から赤土等の流出は確認されなかった。

(2)その他(造成地や工事など)

- ⑮ 昨年度と比べ、路肩から赤土等の流出は確認されなかった。

85 吹通川河口 第1回調査(平成30年7月11日実施)

調査日前日には降雨量が120mmであったため 降雨後 として調査実施

		
① 河口域の状況 (濁り少)	① 採水の状況 (濁度1.8(度))	② 東側支川中流域の状況 (濁りなし)
		
③ 南側支川中流域の状況 (濁りなし)	④ サトウキビ畑から道路へ赤土等の流出痕状況	④ 昨年度の状況
		
⑤ 赤土等流出の可能性が高いサトウキビ畑	⑥ 農地から道路や側溝へ赤土等の流出痕状況	⑦ 側溝に赤土等堆積状況
		
⑦ 昨年度の状況	⑧ サトウキビ畑から側溝や道路へ赤土等の流出痕状況	⑧ 昨年度の状況
		
⑨ 農地から側溝や道路へ赤土等の流出痕状況	⑨ 昨年度の状況	⑩ 草本によるグリーンベルトの状況

85 吹通川河口 第1回調査(平成30年7月11日実施)

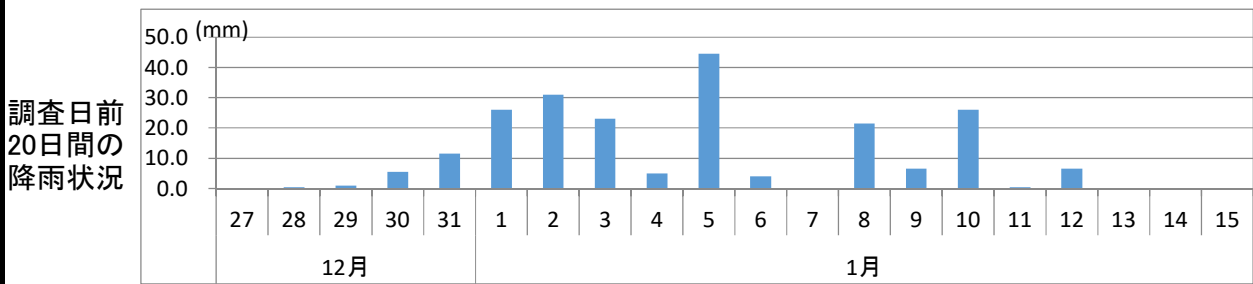
調査日前日には降雨量が120mmであったため 降雨後 として調査実施

		
<p>⑪ マルチングによる赤土等の流出防止対策</p>	<p>⑫ 農地の状況 (流出なし)</p>	<p>⑫ 昨年度の状況</p>
		
<p>⑬ 農地の状況 (流出なし)</p>	<p>⑬ 昨年度の状況</p>	<p>⑭ 農地の状況 (流出なし)</p>
		
<p>⑭ 昨年度の状況</p>	<p>⑮ 路肩の状況 (流出なし)</p>	<p>⑮ 昨年度の状況</p>

85 吹通川河口

第2回調査(平成31年1月15日実施)

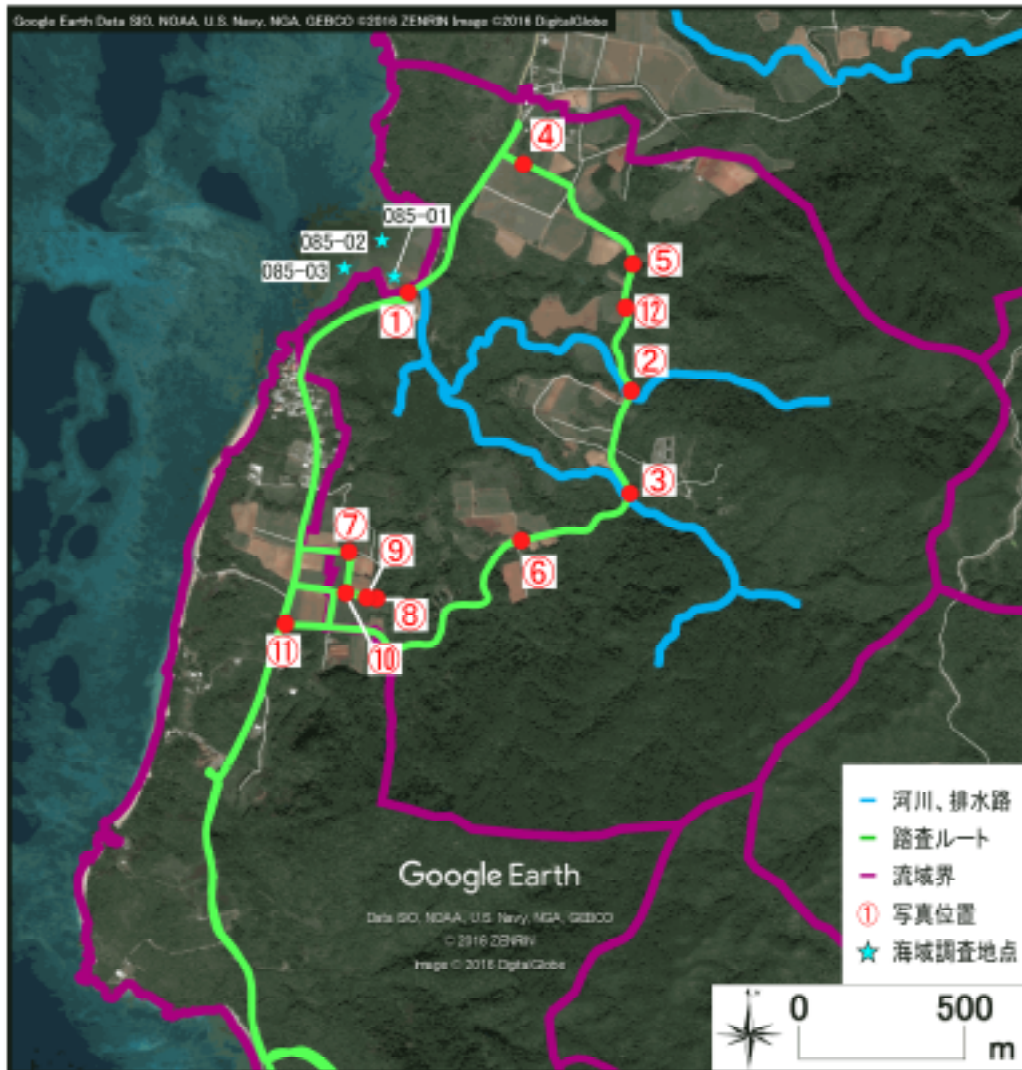
降雨状況 伊原間観測所



調査日  
当日の  
降雨状況

当日の降雨は確認されなかった。

調査図



\* 衛星写真の撮影日は、平成26年11月8日であるため、本調査日平成31年1月15日とは異なり、特に裸地や造成地の様子を反映していない可能性がある。

85 吹通川河口 第2回調査(平成31年1月15日実施)

調査日には降雨量が0mmであったため 平常時 として調査実施

流出情報等

(1)河口、河川

- ① 河口域において、濁りは確認されなかった。
- ② 東側支川中流域において、濁りは確認されなかった。
- ③ 南側支川中流域において、濁りは確認されなかった。

(2)農地

- ④ 流域内北側において、サトウキビ畑から道路へ赤土等の若干の流出痕が確認された。
- ⑤ 流域内東側において、農地から道路へ赤土等の流出痕が確認された。
- ⑥ 流域内中央付近において、農地から道路へ赤土等の流出痕が確認された。
- ⑦ 流域内中央付近において、農地から道路や側溝へ赤土等の流出痕が確認された。
- ⑧ 流域内中央付近において、サトウキビ畑から流出したと考えられる赤土等が側溝に堆積した状態が確認された。
- ⑨ 流域内中央付近において、サトウキビ畑から側溝や道路へ赤土等の流出痕が確認された。
- ⑩ 流域内西側において、農地から側溝や道路へ赤土等の流出痕が確認された。
- ⑪ 流域内南側において、農地から道路や側溝へ赤土等の流出痕が確認された。

流出防止対策

(1)農地

- ⑫ 流域内東側のサトウキビ畑において、草本によるグリーンベルトが確認された。

第1回確認地点との比較

流出情報等

(1)農地

- ④,⑤,
- ⑦,⑨, 前回と比べ、赤土等の流出痕はより強く残っていた。
- ⑩
- ⑥ 前回と比べ、流出可能性が高いとされたサトウキビ畑から道路へ流出痕が確認された。
- ⑧ 前回と比べ変化はなく、側溝内に赤土等が堆積していた。
- ⑪ 前回流出が確認されなくなった箇所に赤土等の流出痕が確認された。

流出防止対策

(1)農地

- ⑫ 前回と比べ変化はなく、サトウキビ畑に草本によるグリーンベルトが施されていた。

85 吹通川河口 第2回調査(平成31年1月15日実施)



調査日には降雨量が0mmであったため 平常時 として調査実施

		
① 河口域の状況 (濁りなし)	② 東側支川中流域の状況 (濁りなし)	③ 南側支川中流域の状況 (濁りなし)
		
④ サトウキビ畑から道路へ赤土等の若干の流出痕状況	④ 前回の状況	⑤ 農地から道路へ赤土等の流出痕状況
		
⑤ 前回の状況	⑥ 農地から道路へ赤土等の流出痕状況	⑥ 前回の状況
		
⑦ 農地から道路や側溝へ赤土等の流出痕状況	⑦ 前回の状況	⑧ 側溝に赤土等堆積状況
		
⑧ 前回の状況	⑨ サトウキビ畑から側溝や道路へ赤土等の流出痕状況	⑨ 前回の状況



85 吹通川河口 第2回調査(平成31年1月15日実施)

調査日には降雨量が0mmであったため 平常時 として調査実施

		
<p>⑩ 農地から側溝や道路へ赤土等の流出痕状況</p>	<p>⑩ 前回の状況</p>	<p>⑪ 農地から道路や側溝へ赤土等の流出痕状況</p>
		
<p>⑪ 前回の状況 (流出なし)</p>	<p>⑫ 草本によるグリーンベルトの状況</p>	<p>⑫ 前回の状況</p>

86 浦底湾

流域内状況

本流域は、石垣島北東部に位置する。  
流域内のほとんどが山地となり(①)、赤土等の流出源となりえる箇所は南部に小規模にある農地(②)のみと考えられる。

流域位置図



流域図

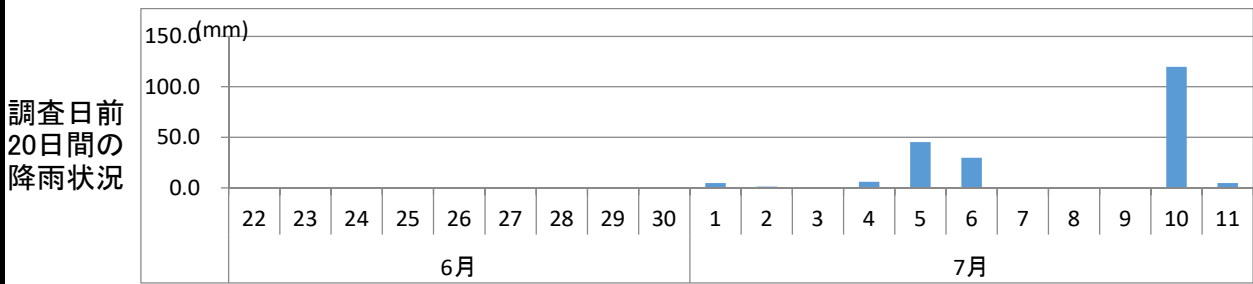


\* 衛星写真の撮影日は平成26年11月8日であり、調査時の状況、特に裸地や造成地の様子を反映していない可能性がある。

86 浦底湾

第1回調査(平成30年7月11日実施)

降雨状況 伊原間観測所



調査図



\* 衛星写真の撮影日は、平成26年11月8日であるため、本調査日平成30年7月11日とは異なり、特に裸地や造成地の様子を反映していない可能性がある。

86 浦底湾 第1回調査(平成30年7月11日実施)

調査日前日には降雨量が120mmであったため 降雨後 として調査実施

流出情報等

(1)河口、河川

- ① 河口域において、濁りは確認されなかった。
- ② 調査区内中央付近に位置する水路において、濁りは確認されなかった。

(2)農地

- ③ 河川中流域の牧草地において、赤土等の流出の可能性は無いと考えられる。

(3)その他(造成地や工事など)

- ④ 調査区内中央付近において、ホテル敷地内から道路へ赤土等の若干の流出痕が確認された。
- ⑤ 調査区内中央付近において、「(仮称)ラビスタ石垣島計画」の工事が確認された。規模は25,524㎡であり、赤土等流出防止条例に係わる表示は確認されなかった。工事箇所には砂利敷等で裸地はほとんどなかったため、赤土等の流出の可能性は低いと考えられる。
- ⑥ 調査区内北側において、造成地が確認された。規模は40×40m程度であり、赤土等流出防止条例に係わる表示は確認されなかった。現在工事等を行われていないようであり、また草本等により裸地も少なかったことから、この地点から赤土等が流出する可能性は低いと考えられる。

過年度確認地点との比較

流出情報等

(1)その他(造成地や工事など)

- ③ 昨年度と比べ変化はなく、ホテル敷地内から道路へ赤土等の若干の流出が確認された。
- ④ 昨年度と比べ、工事の大部分は完了しているようであり、赤土等流出防止条例に係わる表示も取り払われていた。
- ⑤ 昨年度と比べ、草本等により裸地が減少していた。

86 浦底湾 第1回調査(平成30年7月11日実施)

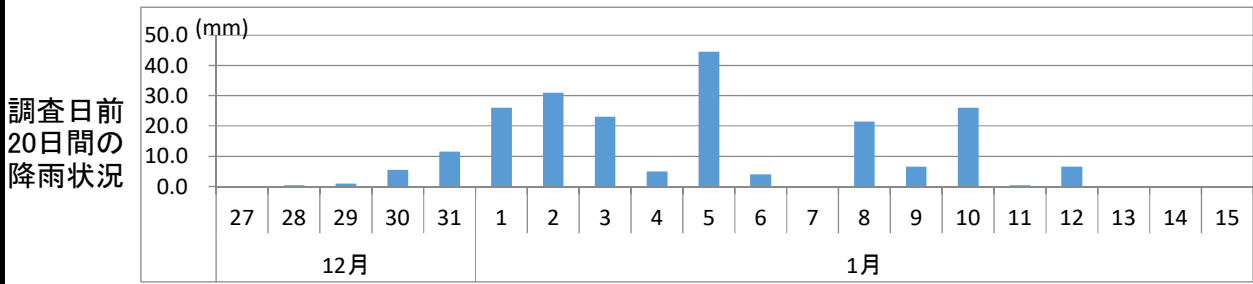
調査日前日には降雨量が120mmであったため 降雨後 として調査実施

		
① 河口域の状況 (濁りなし)	② 山部からの水路の状況 (濁りなし)	③ 牧草地の状況
		
④ ホテル建設完成後の状況 (若干の流出痕有り)	④ 昨年度の状況	⑤ 工事の状況
		
⑤ 工事の状況	⑤ 昨年度の状況	⑤ 昨年度の状況
		
⑥ 造成地の状況	⑥ 前回の状況	

86 浦底湾

第2回調査(平成31年1月15日実施)

降雨状況 伊原間観測所



調査日  
当日の  
降雨状況

当日の降雨は確認されなかった。

調査図



\* 衛星写真の撮影日は、平成26年11月8日であるため、本調査日平成31年1月15日とは異なり、特に裸地や造成地の様子を反映していない可能性がある。

86 浦底湾 第2回調査(平成31年1月15日実施)
調査日には降雨量が0mmであったため 平常時 として調査実施
流出情報等
(1)河口、河川
① 河口域において、濁りは確認されなかった。
② 調査区内中央付近に位置する水路において、濁りは確認されなかった。
(2)農地
③ 河川中流域の牧草地において、赤土等の流出の可能性は無いと考えられる。
(3)その他(造成地や工事など)
④ 調査区内中央付近において、ホテル敷地内から道路へ赤土等の若干の流出痕が確認された。
⑤ 調査区内中央付近において、「(仮称)ラビスタ石垣島計画」の工事が確認された。規模は25,524㎡であり、赤土等流出防止条例に係わる表示は確認されなかった。工事箇所には砂利敷等で裸地はほとんどなかったため、赤土等の流出の可能性は低いと考えられる。
⑥ 調査区内北側において、造成地が確認された。規模は40×40m程度であり、赤土等流出防止条例に係わる表示は確認されなかった。現在工事等を行われていないようであり、また草本等により裸地も少なかったことから、この地点から赤土等が流出する可能性は低いと考えられる。
過年度確認地点との比較
流出情報等
(1)農地
③ 前回と比べ変化はなく、牧草地から赤土等の流出はなかった。
(2)その他(造成地や工事など)
④ 前回と比べ変化はなく、ホテル敷地内から道路へ赤土等の若干の流出痕が確認された。
⑤ 工事の大部分は完了しているようではあったが、前回から引き続き工事事務所のようなプレハブは設置されていた。
⑥ 前回と比べ変化はなく、造成地に建設などの工事はなく、裸地も草本によりほとんどなかった。

86 浦底湾 第2回調査(平成31年1月15日実施)

調査日には降雨量が0mmであったため 平常時 として調査実施

		
① 河口域の状況 (濁りなし)	② 山部からの水路の状況 (濁りなし)	③ 牧草地の状況
		
③ 前回の状況	④ ホテルの敷地内から道路への 赤土等の若干の流出痕状況	④ 前回の状況
		
⑤ 工事の状況	⑤ 工事の状況	⑤ 前回の状況
		
⑤ 前回の状況	⑥ 造成地の状況	⑥ 前回の状況



## 87 川平湾

### 流域内状況

本流域は、川平湾周辺の地域を主とする流域であり、石垣島の石垣市川平に位置する。

流域内では「沖縄の自然環境保全に配慮した農業活性化事業」等が行われている。また東側流域ではサトウキビなどを栽培している(①)。南側流域では、水田による稲作が行われており(②)、水を張る時期には、降雨時に濁水を流出する可能性がある。

### 流域位置図



### 流域図



①東側整備圃場



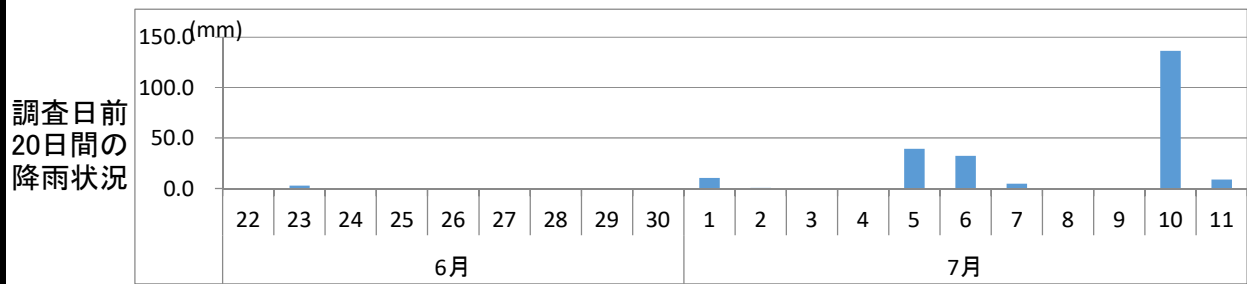
②水田

\* 衛星写真の撮影日は平成26年11月8日であり、調査時の状況、特に裸地や造成地の様子を反映していない可能性がある。

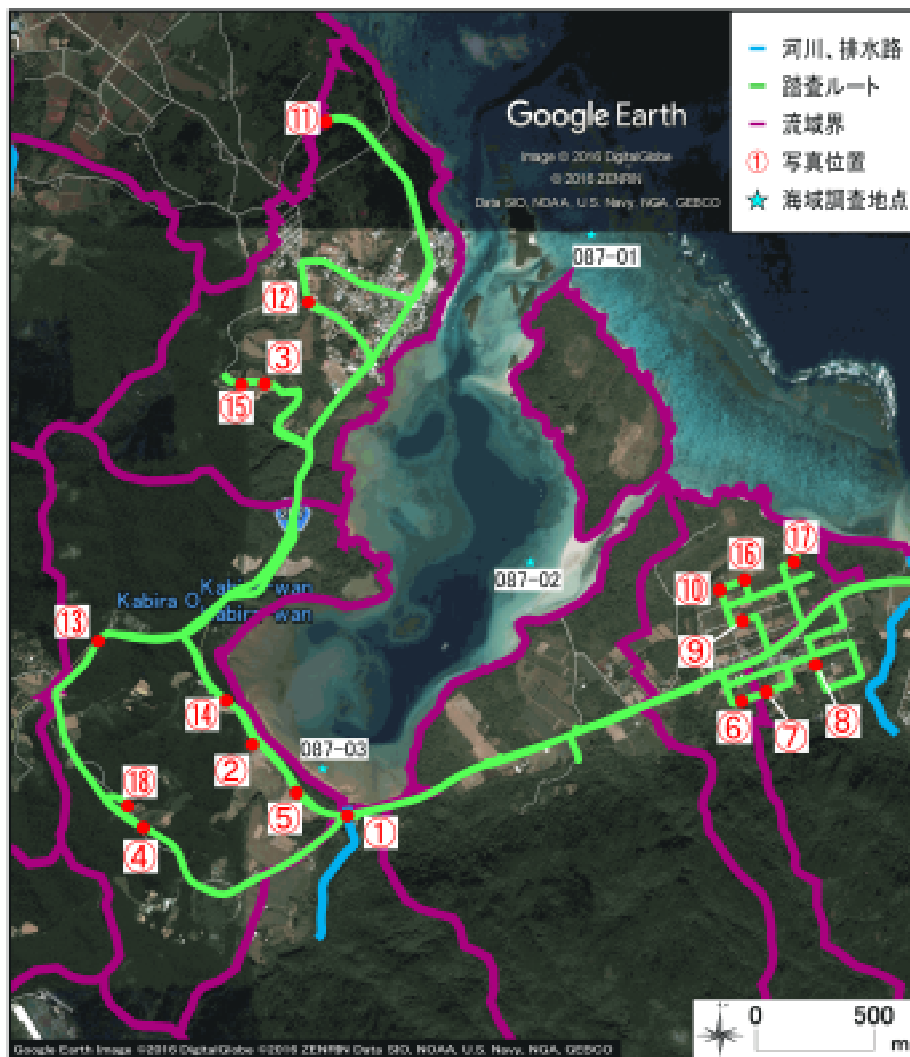
87 川平湾

第1回調査(平成30年7月11日実施)

降雨状況 川平観測所



調査図



\* 衛星写真の撮影日は、平成26年11月8日、平成26年11月28日であるため、本調査日平成28年6月16日とは異なり、特に裸地や造成地の様子を反映していない可能性がある。

87 川平湾 第1回調査(平成30年7月11日実施)

調査日前日には降雨量が136.5mmであったため 降雨後 として調査実施

流出情報等

(1)河口、河川

- ① 河口域において、濁りは確認されなかった。
- ② 流域内西側の水田から河川へ続く水路において、濁りは確認されなかった。

(2)農地

- ③ 流域内北側において、パイナップル畑に裸地が確認された。一部が水路状となっており、雨水はこの水路を通り周辺の谷部へと流れるため、赤土等が流出する可能性があると考えられる。
- ④ 流域内南西側において、斜面にある農地から側溝や道路へ赤土等の流出が確認された。
- ⑤ 流域内南側の水田において、赤土等の流出は確認されなかったが、水田の特徴から、許容量を超えた時に濁水がオーバーフローする可能性があると考えられる。
- ⑥ 流域内東南側において、サウキビ畑から側溝や道路へ赤土等の流出痕が確認された。
- ⑦ 流域内東南側において、農地から道路へ赤土等の若干の流出痕が確認された。
- ⑧ 流域内東側において、裸地が目立ち赤土等の流出可能性が高い農地が確認された。
- ⑨ 流域内東側において、サウキビ畑から側溝や道路へ赤土等の若干の流出痕が確認された。
- ⑩ 流域内東側において、側溝内にサウキビ畑から流出した赤土等の堆積が確認された。

(3)その他(造成地や工事など)

- ⑪ 流域内北側において、「マリオットリゾートアンドスパ 石垣島」の工事予定地が確認された。工事区域には砂が敷かれており、自然の裸地は確認されなかった。
- ⑫ 流域内北西側において、新規宅地造成工事が確認された。
- ⑬ 流域内西側において、地点⑭の「石垣島農業利水事業 名蔵3号幹線水路川平工区(その1)工事」の資材置き場が確認された。
- ⑭ 流域内西側において、「石垣島農業利水事業 名蔵3号幹線水路川平工区(その1)工事」が行われているようであった。規模は40×20m程度であり、赤土等流出防止条例に係わる表示が確認されなかった。また、周辺はアスファルトや草地で囲まれており、簡易沈砂池も設置されていたことから、この地点から赤土等が流出する可能性は低いと考えられる。

流出防止対策等

(1)農地

- ⑮ 流域内北西側のパイナップル畑において、畦畔による赤土等の流出防止対策が確認された。
- ⑯ 流域内東側の農地において、綱や石積みによる赤土等の流出防止対策が確認された。
- ⑰ 流域内東側のサウキビ畑において、植栽による赤土等の流出防止対策が確認された。

過年度確認地点との比較

(1)農地


- ③、⑥、昨年度と比べ変化はなく、パイナップル畑等の農地から道路や側溝等に赤土等が流出している。
- ⑦、⑨ た。
- ⑤ 昨年度と比べ、赤土等の流出が確認されていないが、裸地の状況等から改善は見られず、流出する可能性が未だ高い状態であると考えられる。
- ⑩ 昨年度と比べ変化はなく、側溝内に赤土等の堆積していた。
- ⑱ 昨年度と比べ、赤土等の流出はなく、今後この地点から流出する可能性は低いと考えられる。

(2)その他(造成地や工事など)

- ⑪ 昨年度と比べ、少しずつ工事が進行しているようであった。また、沈砂池も造成されており、工事による赤土等の流出が抑えられることが期待される。
- ⑭ 昨年度と比べ、この箇所を確認されていた資材等が撤去されていたものの、残土にはビニルシートが継続してかけてある等、流出の可能性は低い状態を維持していた。

87 川平湾 第1回調査(平成30年7月11日実施)

調査日前日には降雨量が136.5mmであったため 降雨後 として調査実施

		
① 河口域の状況 (濁りなし)	② 水田から河川へ続く水路 (濁りなし)	③ 谷部へ赤土等の流出可能性のあるパイナップル畑の状況
		
③ 昨年度の状況	④ 斜面農地から側溝や道路へ赤土等の流出痕状況	⑤ 水田の状況
		
⑤ 昨年度の状況	⑥ サトウキビ畑から側溝や道路へ赤土等の流出痕状況	⑥ 昨年度の状況
		
⑦ 農地から道路へ赤土等の若干の流出痕状況	⑦ 昨年度の状況	⑧ 赤土等の流出可能性が高い農地
		
⑨ サトウキビ畑から側溝や道路へ赤土等の若干の流出痕状況	⑨ 昨年度の状況	⑩ 側溝に堆積する赤土等の状況

87 川平湾 第1回調査(平成30年7月11日実施)

調査日前日には降雨量が136.5mmであったため 降雨後 として調査実施

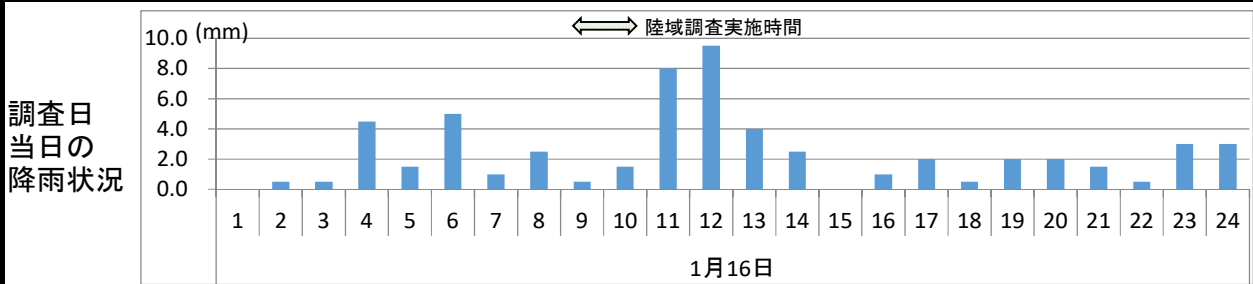
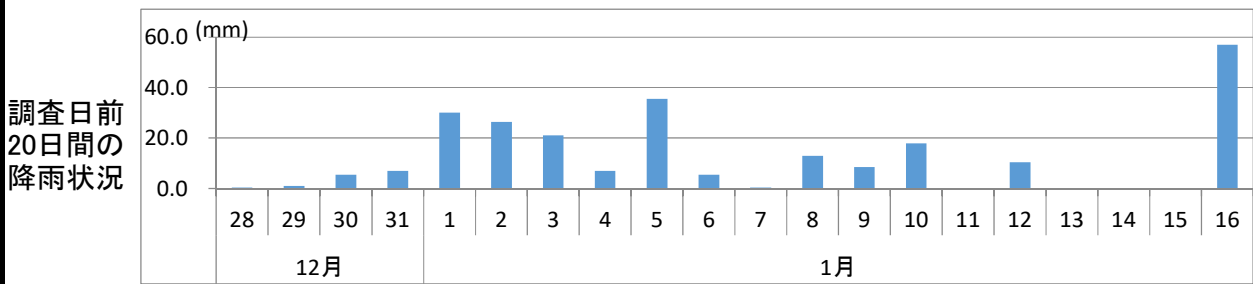
		
<p>⑩ 昨年度の状況</p>	<p>⑪ 赤土等流出防止条例に係わる表示</p>	<p>⑪ 「マリオットリゾートアンドスパ石垣島」工事予定地の状況</p>
		
<p>⑪ 「マリオットリゾートアンドスパ石垣島」工事予定地の状況</p>	<p>⑪ 工事予定地の沈砂池の状況</p>	<p>⑪ 昨年度の状況</p>
		
<p>⑫ 新規宅地造成工事の状況</p>	<p>⑬ 地点⑭の資材置き場の状況</p>	<p>⑬ 昨年度の状況</p>
		
<p>⑭ 工事現場の状況</p>	<p>⑭ 工事現場の状況</p>	<p>⑭ 昨年度の状況</p>
		
<p>⑮ 畦畔による赤土等の流出防止対策</p>	<p>⑯ 綱や石積みによる赤土等の流出防止対策</p>	<p>⑰ 植栽による赤土等の流出防止対策</p>



87 川平湾

第2回調査(平成31年1月16日実施)

降雨状況 川平観測所



調査図



\* 衛星写真の撮影日は、平成26年11月8日であるため、本調査日平成31年1月16日とは異なり、特に裸地や造成地の様子を反映していない可能性がある。

87 川平湾 第2回調査(平成31年1月16日実施)

調査日には降雨量が57mmであったため 降雨時 として調査実施

流出情報等

(1)河口、河川

- ① 河口域において、濁りは確認されなかった。
- ② 流域内西側の水田から河川へ続く水路において、若干の濁りが確認された。

(2)農地

- ③ 流域内北西側において、パイナップル畑に裸地が確認された。一部が水路状となっており、雨水はこの水路を通り周辺の谷部へと流れるため、赤土等が流出する可能性があると考えられる。
- ④ 流域内南西側において、斜面にある農地から側溝や道路へ赤土等の流出が確認された。
- ⑤ 流域内東側において、側溝内にサトウキビ畑から流出した赤土等の堆積が確認された。

(3)その他(造成地や工事など)

- ⑥ 流域内北側において、「石垣島リゾート計画」の工事が行われていた。規模は86,911.32㎡であり、赤土等流出防止条例に係わる表示も確認された。工事用沈砂池が設置する等、流出防止対策が施されており、この地点から赤土等が流出する可能性は低いと考えられる。
- ⑦ 流域内北側において、「川平高屋腺道路改良工事(H30-1)」の工事が行われていた。規模は5,421㎡(残土捨場面積 1,021㎡含)であり、赤土等流出防止条例に係わる表示も確認された。
- ⑧ 流域内北西側において、宅地造成工事が確認された。規模は約40×20m程度であり、建物は完成していたものの、敷地内には一部裸地が目立っていた。赤土等流出防止条例に係わる表示は確認されなかった。
- ⑨ 流域内西側において、地点⑩の「平成30年度石垣島農業水利事業 名蔵3号幹線水路川平工区(その2)工事」の資材置き場が確認された。
- ⑩ 流域内西側において、「平成30年度石垣島農業水利事業 名蔵3号幹線水路川平工区(その2)工事」が行われていた。規模は2,590㎡であり、赤土等流出防止条例に係わる表示が確認された。工事用沈砂池や外周に土のうの設置、盛土にはビニルシートを被せる等の流出防止対策が施されており、この地点から赤土等が流出する可能性は低いと考えられる。

流出防止対策等

(1)農地

- ⑪ 流域内北西側において、パイナップル畑に裸地が確認された。一部が水路状となっており、雨水はこの水路を通り周辺の谷部へと流れるため、赤土等が流出する可能性があると考えられる。
- ⑫ 流域内中央付近の農地において、マルチングが確認された。
- ⑬ 流域内東側の農地において、綱や石積みによる赤土等の流出防止対策が確認された。
- ⑭ 流域内東側のサトウキビ畑において、植栽による赤土等の流出防止対策が確認された。

第1回確認地点との比較

(1)農地

- ③ 前回と比べ変化はなく、パイナップル畑には裸地が目立ち、赤土等が流出する可能性が高い状態であった。
- ④ 前回と比べ、農地から濁水が道路へ流出していた。
- ⑤ 前回と比べ変化はなく、側溝内に赤土等の堆積していた。
- ⑮ 前回と比べ、農地から赤土等の流出は確認されなかった。
- ⑯ 前回と比べ、水田には水が張っていた。この水田から流出している状況は確認されなかったが、地点②で若干の濁りがあったことから、この周辺の水田から濁水が流出している可能性がある。
- ⑰ 前回と比べ、サトウキビ畑から赤土等の流出はなかった。
- ⑱ 前回と比べ、農地に裸地はほとんどなくなっており、赤土等の流出する可能性は大きく減少した。

(2)その他(造成地や工事など)

- ⑥,⑩ 前回と比べ、少しずつ工事が進行しているようであった。赤土等流出防止条例に係わる表示もあり、特に赤土等の流出はなかった。
- ⑨ 前回と比べ、造成工事は完了しており、今後は裸地が草本等により減少すると考えられる。

流出防止対策等

(1)農地

- ⑪ 前回と比べ変化はなく、パイナップル畑に畦畔による赤土等流出防止対策が施されていた。



87 川平湾 第2回調査(平成31年1月16日実施)

調査日には降雨量が57mmであったため 降雨時 として調査実施

		
① 河口域の状況 (濁りなし)	① 河口域の状況 (濁りなし)	② 水田から河川へ続く水路 (濁り少)
		
③ 谷部へ赤土等の流出可能性 のあるパイナップル畑の状況	③ 前回の状況	④ 斜面農地から側溝や道路 へ赤土等の流出状況
		
④ 前回の状況	⑤ 側溝に堆積する赤土等の 状況	⑤ 前回の状況
		
⑥ 赤土等流出防止条例に係 わる表示	⑥ 工事現場の状況	⑥ 前回の状況
		
⑥ 前回の状況	⑥ 前回の状況	⑦ 赤土等流出防止条例に係 わる表示

87 川平湾 第2回調査(平成31年1月16日実施)

調査日には降雨量が57mmであったため 降雨時 として調査実施

		
⑦ 工事現場の状況	⑧ 宅地造成工事の状況	⑧ 前回の状況
		
⑨ 地点⑩の資材置き場の状況	⑨ 前回の状況	⑩ 赤土等流出防止条例に係わる表示
		
⑩ 工事現場の状況	⑩ 前回の状況	⑩ 前回の状況
		
⑪ 谷部へ赤土等の流出可能性のあるパイナップル畑	⑪ 前回の状況	⑫ マルチングによる赤土等の流出防止対策
		
⑬ 綱や石積みによる赤土等の流出防止対策	⑬ 前回の状況	⑭ 植栽による赤土等の流出防止対策

87 川平湾 第2回調査(平成31年1月16日実施)

調査日には降雨量が57mmであったため 降雨時 として調査実施

		
<p>⑭ 前回の状況</p>	<p>⑮ 農地横の道路の状況 (流出なし)</p>	<p>⑮ 前回の状況</p>
		
<p>⑯ 水田の状況 (流出なし)</p>	<p>⑯ 前回の状況</p>	<p>⑰ サトウキビ畑の状況 (流出なし)</p>
		
<p>⑰ 前回の状況</p>	<p>⑱ 農地の状況 (流出なし)</p>	<p>⑱ 前回の状況</p>

88 崎枝湾

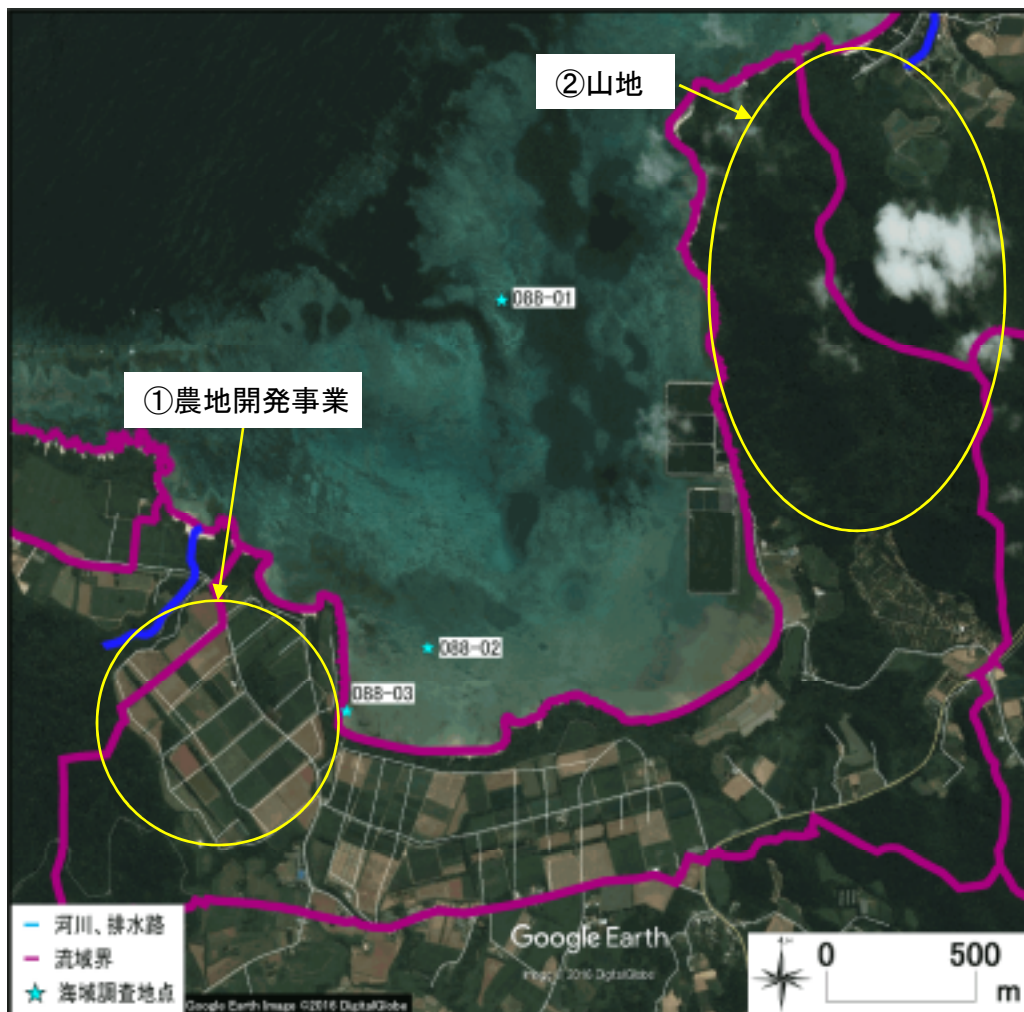
流域内状況

本流域は、石垣島北西部の崎枝湾付近に位置する。  
流域内は、海域を囲むように、「農地開発事業」(①)によって整備された農地が広がる。  
また、北東側は山地となっており、この地点から赤土等の流出の可能性は低いと考えられる(②)。

流域位置図



流域図

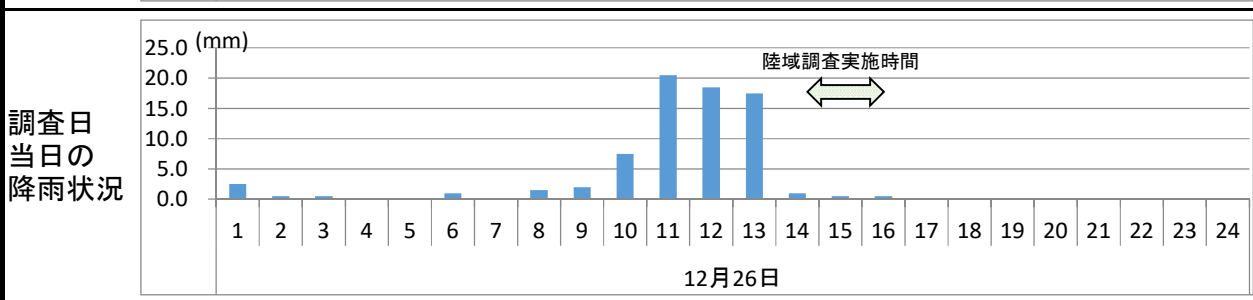
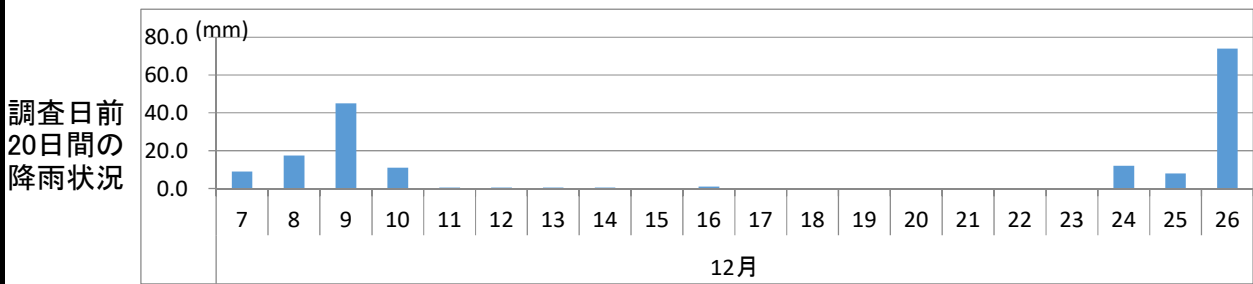


\* 衛星写真の撮影日は平成22年7月5日であり、調査時の状況、特に裸地や造成地の様子を反映していない可能性がある。

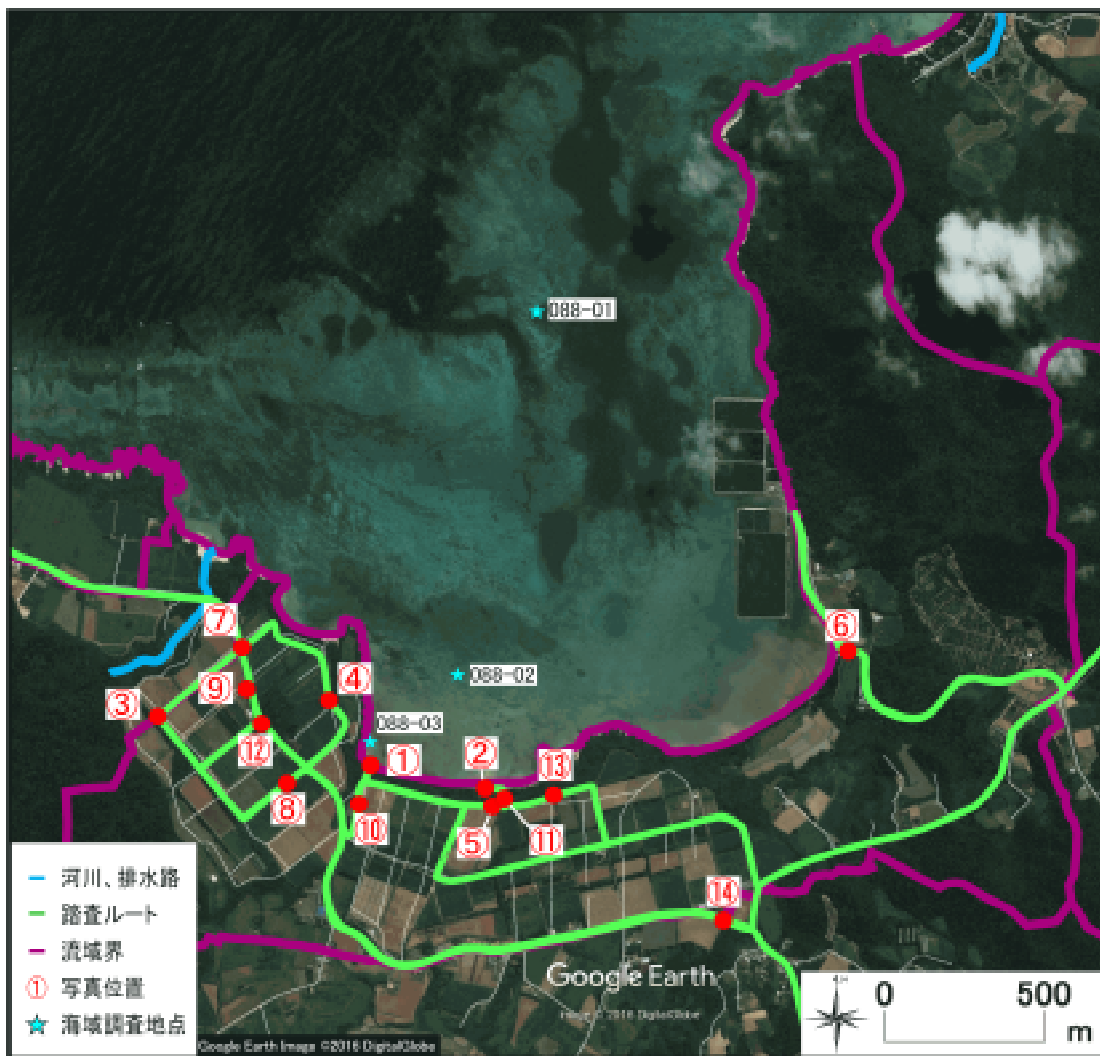
88 崎枝湾

第1回調査(平成30年12月26日実施)

降雨状況 川平観測所



調査図






\* 衛星写真の撮影日は、平成22年7月5日であるため、本調査日平成30年12月26日とは異なり、特に裸地や造成地の様子を反映していない可能性がある。

<b>88 崎枝湾 第1回調査(平成30年12月26日実施)</b>
<b>調査日には降雨量が74 mmであったため 降雨時 として調査実施</b>
<b>流出情報等</b>
<b>(1)河口、河川</b>
① 西側河口域において、濁りが確認され、濁度は26.9(度)であった。濁りの原因は、直上に位置する地点⑩の沈砂地から流出した濁水が原因であると考えられる。
② 東側河口域において、濁りが確認され、濁度は18.6(度)であった。濁りの原因は、直上に位置する地点⑪の沈砂地から流出した濁水が原因であると考えられる。
<b>(2)農地</b>
③ 流域内西側において、農地から側溝へ赤土等の若干の流出が確認された。
④ 流域内西側において、農地から道路や側溝へ赤土等の若干の流出が確認された。また、道路上には赤土等の堆積も確認された。
⑤ 流域内中央付近において、水田から側溝へ濁水の流出が確認され、濁度は19.8(度)であった。
⑥ 調査区域内東において、水田から流出したものと考えられる濁水が側溝に滞留していた。特に外部へ流出する状況は確認されなかった。
<b>流出防止対策等</b>
<b>(1)農地</b>
⑦ 流域内西側のサトウキビ畑において、雑草によるグリーンベルトが確認された。
⑧ 流域内西側の農地において、マルチングによる赤土等の流出防止対策が確認された。
<b>(2)その他(造成地や工事など)</b>
⑨ 流域内西側において、集水桝が確認された。桝内には濁水が滞留しており、特に外部へ流出してはいないようであった。
⑩ 地点①の直上に、沈砂池が確認された。フェンスに囲まれており、調査時にはオーバーフローの状況はわからなかったが、直接つながる地点①の濁りの状況から濁水が流出していると考えられる。
⑪ 地点②の直上に、沈砂池が確認された。オーバーフローの状況はわからなかったが、直接つながる地点②の濁りの状況から濁水が流出していると考えられる。
<b>過年度確認地点との比較</b>
<b>流出情報等</b>
<b>(1)農地</b>
③ 昨年度と比べ、農地から側溝へ赤土等が若干流出していた。
④ 昨年度と比べ変化はなく、農地から側溝や道路へ赤土等が流出していた。
⑥ 昨年度と比べ変化はなく、水田から流出したと考えられる濁水が集水桝に滞留していた。外部へ溢れ出る様子も昨年度から確認されておらず、特に流出源とはなっていない可能性がある。
⑫ 前回と比べ、農地から赤土等の流出は確認されなかった。
<b>(2)その他(造成地や工事など)</b>
⑬ 昨年度と比べ変化はなく、畜舎から赤土等の流出は確認されなかった。
⑭ 昨年度と比べ、工事は完了しており、舗装により裸地も見られなくなったことから、今後この地点から赤土等が流出することはないと考えられる。
<b>流出防止対策等</b>
<b>(1)農地</b>
⑧ 昨年度と比べ変化はなく、農地の外周に雑草を残すことでグリーンベルト状にしていた。

88 崎枝湾 第1回調査(平成30年12月26日実施)

調査日には降雨量が 74 mm であったため 降雨時 として調査実施

		
① 西側河口域の状況 (濁り有り)	① 西側河口域の状況 (濁り有り)	① 採水の状況 (濁度26.9(度))
		
② 東側河口域の状況 (濁り有り)	② 東側河口域の状況 (濁り有り)	② 採水の状況 (濁度18.6(度))
		
③ 農地から側溝へ赤土等の 若干の流出状況	③ 昨年度の状況	④ 農地から道路や側溝へ赤 土等の若干の流出状況
		
④ 昨年度の状況	⑤ 水田から側溝へ濁水の流 出状況	⑤ 採水の状況 (濁度19.8(度))
		
⑥ 水田から水路へ濁水の流 出状況	⑥ 昨年度の状況	⑦ グリーンベルトによる赤土 等の流出防止対策

88 崎枝湾 第1回調査(平成30年12月26日実施)

調査日には降雨量が 74 mm であったため 降雨時 として調査実施

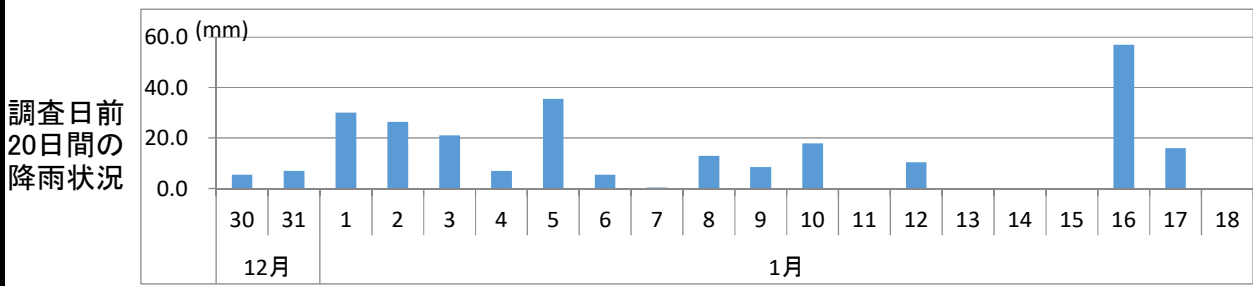
		
⑦ 昨年度の状況	⑧ マルチングによる赤土等流出防止対策	⑨ 集水樹の状況
		
⑩ 沈砂池の状況	⑪ 沈砂池の状況	⑫ 農地の状況 (流出なし)
		
⑬ 昨年度の状況	⑭ 畜舎の状況 (流出なし)	⑮ 昨年度の状況
		
⑯ 工事完了後の状況	⑯ 昨年度の状況	



88 崎枝湾

第2回調査(平成31年1月18日実施)

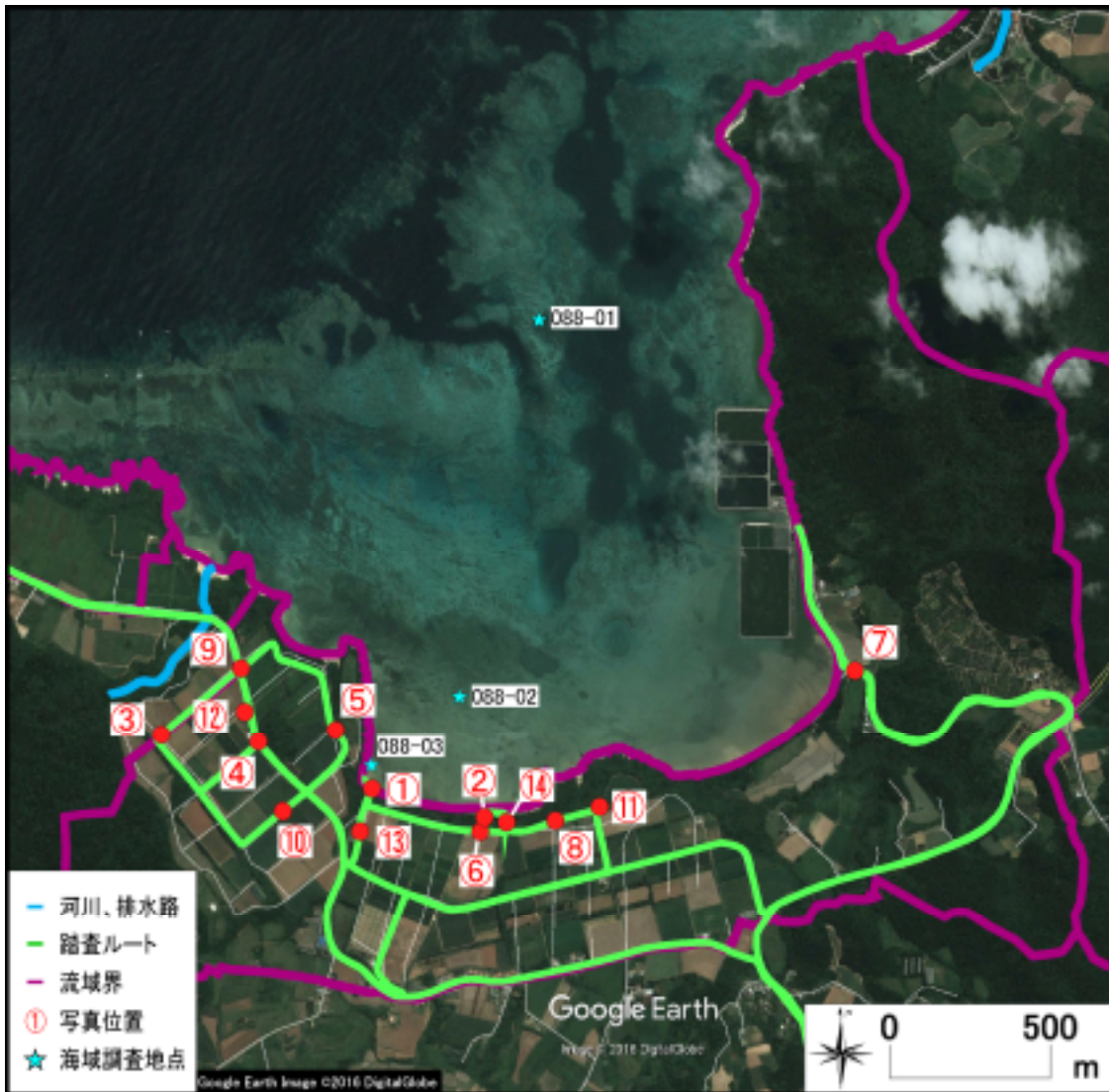
降雨状況 川平観測所



調査日  
当日の  
降雨状況

当日の降雨は確認されなかった。

調査図



\* 衛星写真の撮影日は、平成22年7月5日であるため、本調査日平成31年1月18日とは異なり、特に裸地や造成地の様子を反映していない可能性がある。

88 崎枝湾 第2回調査(平成31年1月18日実施)

調査日には降雨量が0mmであったため 平常時 として調査実施

流出情報等

(1)河口、河川

- ① 西側河口域において、濁りは確認されなかった。
- ② 東側河口域において、濁りは確認されなかった。

(2)農地

- ③ 流域内西側において、農地から側溝へ赤土等の流出痕が確認された。
- ④,⑤ 流域内西側において、農地から道路や側溝へ赤土等の流出痕が確認された。また、道路上には赤土等の堆積も確認された。
- ⑥ 流域内中央付近において、水田から水路への流出痕が確認された。水路内には赤土等が堆積していたものの、濁りは確認されなかった。
- ⑦ 調査区域内東において、水田や周辺の農地から水路への赤土等の流出痕が確認された。

(2)その他(造成地や工事など)

- ⑧ 流域内中央付近において、畜舎から道路へ赤土等の若干の流出痕が確認された。

流出防止対策等

(1)農地

- ⑨ 流域内西側のサトウキビ畑において、雑草によるグリーンベルトが確認された。
- ⑩ 流域内西側の農地において、マルチングによる赤土等の流出防止対策が確認された。
- ⑪ 流域内中央付近の農地において、ゲットウによるグリーンベルトが確認された。

(2)その他(造成地や工事など)

- ⑫ 流域内西側において、集水桝が確認された。オーバーフローはなかった。
- ⑬ 地点①の直上に、沈砂池が確認された。フェンスに囲まれており、オーバーフローの状況は確認されなかった。
- ⑭ 地点②の直上に、沈砂池が確認された。マングローブ域に続くため、オーバーフローの状況は分からなかった。

第1回確認地点との比較

流出情報等

(1)農地

- ③,④,⑤ 前回と比べ、農地から側溝へ赤土等がより流出していた。
- ⑥ 前回濁水が流出していた水田には、畦畔が侵食されできたと思われる水路への道ができていた。今後も、水田がオーバーフローする際はここから濁水が流出すると考えられる。
- ⑦ 前回と比べ変化はなく、水田や周辺農地から続く流出痕が確認された。水路内には滞水しており、特に外部へ流出していない可能性が考えられる。

(2)その他(造成地や工事など)

- ⑧ 前回と比べ、畜舎から道路への赤土等の流出痕が確認された。

流出防止対策等

(1)農地

- ⑨ 前回と比べ変化はなく、農地の外周に雑草を残すことでグリーンベルト状になっていた。
- ⑩ 前回と比べ変化はなく、農地にマルチングによる赤土等流出防止対策が施されていた。

88 崎枝湾 第2回調査(平成31年1月18日実施)

調査日には降雨量が0mmであったため 平常時 として調査実施

		
① 西側河口域の状況 (濁りなし)	① 西側河口域の状況 (濁りなし)	② 東側河口域の状況 (濁りなし)
		
② 東側河口域の状況 (濁りなし)	③ 農地から側溝へ赤土等の 流出痕状況	③ 前回の状況
		
④ 農地から道路や側溝へ赤 土等の流出痕状況	④ 前回の状況	⑤ 農地から道路や側溝へ赤 土等の流出痕状況
		
⑤ 前回の状況	⑥ 水田から水路への流出痕 状況	⑥ 前回の状況
		
⑦ 水田や周辺の農地から水 路へ流出痕状況	⑦ 前回の状況	⑧ 畜舎から道路へ赤土等の 若干の流出痕状況

88 崎枝湾 第2回調査(平成31年1月18日実施)

調査日には降雨量が0mmであったため 平常時 として調査実施

		
<p>⑧ 前回の状況</p>	<p>⑨ 雑草によるグリーンベルトの状況</p>	<p>⑨ 前回の状況</p>
		
<p>⑩ マルチングによる赤土等流出防止対策</p>	<p>⑩ 前回の状況</p>	<p>⑪ ゲットウによるグリーンベルトの状況</p>
		
<p>⑫ 集水柵の状況 (オーバーフローなし)</p>	<p>⑬ 沈砂池の状況 (オーバーフロー不明)</p>	<p>⑭ 沈砂池の状況 (オーバーフロー不明)</p>